

小論文

解答上の注意

1. 問題文は6頁、解答用紙は1枚（表・裏）、下書用紙は1枚です。
2. 解答用紙に、一橋大学の受験番号を記入してください。氏名は絶対に記入しないでください。
3. 解答は横書きにしてください。
4. 解答用紙は、受験番号を記入する面が表になります。問1を表に、問2を裏に解答してください。解答用紙は、白紙である場合も含め、提出してください。
5. 解答用紙の追加、交換はしません。
6. 解答用紙の余白は採点者が使用するので、誤字脱字の訂正のほかは使わないでください。
7. 問題の内容についての質問には、応じません。
8. 試験終了後、問題文と下書用紙は、持ち帰ってください。

問題

[問題文] を読んで、問1、問2に答えなさい。

問1 下線部 (A)「セクハラという概念に賭けられた賭け金の重さは、日本社会にセクハラという言葉が移入されたときに、はたして伝わってきたのであろうか」とあるが、著者が行っている問題提起が具体的にはどのようなものかを[問題文]全体を踏まえて詳しく説明しなさい(句読点も1字と数え、800字以内とする)。

問2 下線部 (B)「セクハラに対する法的アプローチが二つあり、さらに性差別についても二つの見方があるということになろう」とあるが、どういうことかをそれぞれのアプローチ、見方の内容を含め詳しく説明した上で、セクハラ概念の適切な理解についてのあなたの考えを、[問題文]全体を踏まえて論じなさい(句読点も1字と数え、1000字以内とする)。

[問題文]

(この問題は著作権の関係により、文章の出典と引用箇所のみを表示します。)

【[問題文] は池田弘乃『ケアへの法哲学』(ナカシニヤ出版、2022年)78-89頁からの抜粋である。原文の一部を省略し、表記を変更した箇所がある。】